



“国立新美術館”にて2021年度第46回全国伝統的工芸品公募展展示会を開催

会期：2021年11月26日（金）～12月6日（月）

「伝統技術 × 新しいアイデア」による日々の生活を輝かせる工芸品が国立新美術館に集結

貴メディアでの掲載をお願い申し上げます。

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会では、経済産業大臣指定伝統的工芸品をはじめとする全国の工芸品の受け継がれてきた確かな技術に、現代生活の中で求められ愛されるような新しいアイデアや工夫を取り入れた作品の公募・審査を行っており、優秀な作品には内閣総理大臣賞を始めとする賞を授与しております。

そして昨年度より新たな試みとして、これらの応募作品をより多くの皆様にご覧頂き、伝統的工芸品をもっとよく知り、身近に感じて頂く為に、東京六本木の「**国立新美術館**」にて展示会を実施し、約2,200名の方にご来場頂きました。

本年度もこの国立新美術館での展示会を引き続き開催し、さらに多くの方に伝統的工芸品の良さをもっと広く知って頂きたいと考えております。

展示会詳細情報は [こちら](https://kougeihin.jp/external/) → <https://kougeihin.jp/external/>



■ 展示会情報

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、会期等が変更となる場合がございます。

国立新美術館展示会

【開催日時】2021年11月26日（金）～12月6日（月）

10:00～18:00（最終日は13:00まで）

※最終入場は閉室の30分前まで ※11月30日(火)は休館

【会場】国立新美術館 1階展示室1D

（東京都港区六本木7-22-2）

※東京メトロ千代田線乃木坂駅

青山霊園方面改札6出口（美術館直結）



昨年度の展示会の様子



優秀作品展

【開催日時】2021年12月17日（金）～2022年1月6日（木）

11:00～19:00

※2021年12月29日（水）～2022年1月3日（月）は休館

※初日は12:00～

【会場】伝統工芸青山スクエア

（東京都港区赤坂 8-1-22）

※地下鉄「青山一丁目駅」から徒歩3分

昨年度の展示会の様子



内閣総理大臣賞などの受賞作をはじめとした入賞・入選した優秀作品は別途「伝統工芸青山スクエア」にても展示を実施

■開催目的

伝統的工芸品を次世代に伝えるために、現代生活のニーズをとらえることが重要です。受け継がれてきた確かな技術に、現代生活の中で求められるための新しいアイデアや工夫を取り入れ、国内だけではなく世界のマーケットにも通じる、魅力あふれる製品での市場の開拓を目的としております。

■応募資格

経済産業大臣指定伝統的工芸品及びこれに準じる伝統工芸品を生業として制作する個人、グループ(制作者と共同出品するプロデューサーを含む)、企業、産地組合、団体等。

※カルチャースクール・個人教室の受講者、学生、職業訓練生は対象外

■後援

経済産業省・中小企業庁・日本商工会議所・全国商工会連合会・全国中小企業団体中央会

■賞

内閣総理大臣賞、経済産業大臣賞、経済産業省製造産業局長賞、中小企業庁長官賞、日本商工会議所会頭賞、全国中小企業団体中央会会長賞、全国商工会連合会会長賞、日本伝統工芸士会会長賞、(一財)伝統的工芸品産業振興協会賞、若手奨励賞（従事数15年以下が対象、バイヤー賞（若干）

■主催・問い合わせ先

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 〒107-0052 東京都港区赤坂 8-1-22

Email: kikaku@kougei.or.jp TEL: 03-5785-1001 FAX: 03-5785-1002

(担当:企画部 勝田)